

地方審査会・連合審査会 学科試験問題

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和4年度版学科試験問題を公表する。
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群（射法・射技・体配・基本体等）	B群（理念・概念・修練姿勢等）
無指定 初段	① 「基本の姿勢と動作の様式（基本の姿勢4つ、基本の動作8つ）」を列記し、「*〇〇」を説明しなさい。 *立った姿勢 *爪立って腰を下ろした姿勢（跪坐） *歩き方 *坐しての回り方（開き足）の内の一つを出題 2. 「射法八節」を順に列挙し、「*〇〇」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胴造り」・・・*「残心（残身）」の内の一つを出題	① 弓道を始めた動機（きっかけ）について述べなさい。 2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。 3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
式段	① 「執弓の姿勢」について説明しなさい。 2. （坐射での）「矢番え動作」について説明しなさい。 3. （立射での）「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重十文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。（弓道教本第一巻62頁～64頁）	1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 ② あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 3. 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。
参段	1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。 ② 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸（息合い）」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型（縦横十文字と五重十文字）」について説明しなさい。 4. 巻藁練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。	① あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 4. 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。
四段	① 「矢の処理の三原則」を列記し、「甲矢筈こぼれ」の処理を説明しなさい。 2. 「五重十文字」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心（残身）」について説明しなさい。 5. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。	① 「射を行う態度」について述べなさい。 2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 3. 「礼記―射義―」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。
五段	1. 「残心（残身）は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 2. 「肌ぬぎ」又は「襷さばき」の注意点について説明しなさい。 3. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。 4. 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 5. 「弓・矢を持った場合の坐礼」について説明しなさい。（弓道教本第一巻82頁） 6. 「五胴」について説明しなさい。	1. 弓道の最高目標について述べなさい。 2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。 3. 「真、善、美」について述べなさい。 4. 弓道修練の眼目について述べなさい。 5. 「介添の心得」について説明しなさい。 6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。 7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。